



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月4日

上場会社名 株式会社 百五銀行
コード番号 8368 URL <https://www.hyakugo.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 伊藤 歳恭
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 浦田 康寛 TEL 059-223-2302
四半期報告書提出予定日 2021年2月4日 特定取引勘定設置の有無 無
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	65,210	△2.6	13,087	30.1	9,250	4.0
2020年3月期第3四半期	66,970	7.0	10,059	△5.5	8,896	15.6

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 49,761百万円 (126.6%) 2020年3月期第3四半期 21,963百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	36.42	36.37
2020年3月期第3四半期	35.04	34.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,191,984	379,320	5.3
2020年3月期	6,437,449	331,955	5.2

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 379,223百万円 2020年3月期 331,808百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
2021年3月期	—	5.00	—		
2021年3月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年 3月期の連結業績予想(2020年 4月 1日～2021年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,800	△7.2	15,200	12.6	10,500	△8.1	41.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)「1株当たり当期純利益」は、当四半期末の発行済普通株式数(除く自己株式)を分母として算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	254,119,000 株	2020年3月期	254,119,000 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	107,488 株	2020年3月期	276,903 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	253,960,380 株	2020年3月期3Q	253,817,674 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	・ ・ ・ ・ ・	P.	2
(1) 経営成績に関する説明	・ ・ ・ ・ ・	P.	2
(2) 財政状態に関する説明	・ ・ ・ ・ ・	P.	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	・ ・ ・ ・ ・	P.	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	・ ・ ・ ・ ・	P.	3
(1) 四半期連結貸借対照表	・ ・ ・ ・ ・	P.	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	・ ・ ・ ・ ・	P.	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	・ ・ ・ ・ ・	P.	7

【2021年3月期 第3四半期決算補足説明資料】

1. 2021年3月期 第3四半期の損益状況（単体）	・ ・ ・ ・ ・	P.	8
2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）	・ ・ ・ ・ ・	P.	9
3. 有価証券の評価損益（単体）	・ ・ ・ ・ ・	P.	9
4. 預金等（譲渡性預金含む）・貸出金の残高（単体）	・ ・ ・ ・ ・	P.	9
（ご参考）預り資産残高（単体）	・ ・ ・ ・ ・	P.	10
5. 自己資本比率（国内基準）	・ ・ ・ ・ ・	P.	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は貸出金利息の減少により資金運用収益が減少したことなどから、前年同四半期に比べ17億59百万円減少し、652億10百万円となりました。

一方、経常費用は外国為替売買損の減少によりその他業務費用が減少したことなどから、前年同四半期に比べ47億87百万円減少し、521億23百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期に比べ30億27百万円増加し、130億87百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ3億53百万円増加し、92億50百万円となりました。

なお、四半期包括利益は前年同四半期に比べ277億97百万円増加し、497億61百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ7,545億円増加し、7兆1,919億円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ473億円増加し、3,793億円となりました。

主要な勘定残高では、預金等（譲渡性預金含む）は個人預金や法人預金が増加したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ4,263億円増加し、5兆5,261億円となりました。

貸出金は住宅ローンなどの個人向け貸出や法人向け貸出が増加したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ2,586億円増加し、3兆8,748億円となりました。

また、有価証券の当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ153億円増加し、1兆7,490億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月9日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	873,542	1,366,527
コールローン及び買入手形	15,510	3,035
買入金銭債権	23,829	20,466
商品有価証券	18	65
金銭の信託	1,977	2,037
有価証券	1,733,678	1,749,018
貸出金	3,616,221	3,874,866
外国為替	5,840	5,834
リース債権及びリース投資資産	23,447	24,402
その他資産	69,065	73,368
有形固定資産	46,947	46,176
無形固定資産	4,579	4,252
退職給付に係る資産	14,969	15,810
繰延税金資産	777	716
支払承諾見返	22,904	21,520
貸倒引当金	△15,860	△16,115
資産の部合計	6,437,449	7,191,984
負債の部		
預金	4,944,240	5,366,607
譲渡性預金	155,560	159,589
コールマネー及び売渡手形	210,000	110,000
債券貸借取引受入担保金	319,236	505,743
借入金	359,098	560,519
外国為替	72	213
その他負債	61,421	38,073
賞与引当金	240	126
退職給付に係る負債	2,492	2,368
役員退職慰労引当金	116	95
睡眠預金払戻損失引当金	1,573	1,589
ポイント引当金	461	556
偶発損失引当金	405	328
特別法上の引当金	1	1
繰延税金負債	25,133	42,830
再評価に係る繰延税金負債	2,534	2,499
支払承諾	22,904	21,520
負債の部合計	6,105,493	6,812,664

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	10,384	10,386
利益剰余金	241,481	248,400
自己株式	△104	△40
株主資本合計	271,761	278,746
その他有価証券評価差額金	62,889	102,685
繰延ヘッジ損益	△4,631	△3,997
土地再評価差額金	4,168	4,087
退職給付に係る調整累計額	△2,379	△2,298
その他の包括利益累計額合計	60,046	100,476
新株予約権	147	97
純資産の部合計	331,955	379,320
負債及び純資産の部合計	6,437,449	7,191,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	66,970	65,210
資金運用収益	39,957	37,105
(うち貸出金利息)	26,362	24,757
(うち有価証券利息配当金)	13,063	12,025
役務取引等収益	12,612	12,684
その他業務収益	12,580	11,402
その他経常収益	1,819	4,018
経常費用	56,911	52,123
資金調達費用	4,581	2,567
(うち預金利息)	724	488
役務取引等費用	3,286	3,223
その他業務費用	12,462	9,688
営業経費	33,481	33,608
その他経常費用	3,100	3,034
経常利益	10,059	13,087
特別利益	2,357	0
固定資産処分益	0	0
退職給付制度改定益	2,356	0
特別損失	78	202
固定資産処分損	72	73
減損損失	5	128
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
その他の特別損失	—	0
税金等調整前四半期純利益	12,338	12,884
法人税、住民税及び事業税	2,678	3,365
法人税等調整額	763	269
法人税等合計	3,442	3,634
四半期純利益	8,896	9,250
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,896	9,250

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	8,896	9,250
その他の包括利益	13,067	40,510
その他有価証券評価差額金	12,714	39,795
繰延ヘッジ損益	480	634
退職給付に係る調整額	△127	80
四半期包括利益	21,963	49,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,963	49,761

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、取引先の法的破綻や信用状態の悪化、元金又は利息の支払の遅延などの事象が発生することを想定しておりますが、政府等の経済対策や金融機関による支援等により、貸出金等に多額の損失が発生する事態には至らないという仮定をおいて、貸倒引当金の計上や固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は、2022年3月期の一定期間にわたり継続するものと仮定しております。

2021年3月期 第3四半期決算補足説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 2021年3月期 第3四半期の損益状況(単体)

○ 当第3四半期までの経常収益は 54,581 百万円、業務純益は 11,381 百万円、経常利益は 12,161 百万円、四半期純利益は 8,758 百万円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)	前年同四半期 累計期間比	2020年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)	2021年 3月期 通期予想 (12ヵ月間)
経常収益	54,581	△1,148	55,729	70,100
業務粗利益①	42,417	474	41,943	55,900
資金利益	34,949	△976	35,926	45,800
役務取引等利益	7,537	269	7,268	10,100
その他業務利益	△69	1,181	△1,250	—
うち国債等債券損益②	297	△1,842	2,139	
一般貸倒引当金繰入額③	4	△193	197	
経費④	31,031	△193	31,225	
人件費	16,544	△159	16,704	
物件費	12,866	△59	12,925	
税金	1,620	25	1,595	
業務純益	11,381	861	10,520	14,800
実質業務純益(①－④)	11,386	667	10,718	14,700
コア業務純益(①－②－④)	11,088	2,510	8,578	14,200
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	10,375	2,351	8,024	
臨時損益等	780	1,209	△428	
うち不良債権処理額⑤	1,168	277	891	
うち個別貸倒引当金繰入額	1,008	204	804	
うち株式等関係損益	1,755	1,661	93	
経常利益	12,161	2,070	10,091	14,200
特別損益	△200	△2,477	2,277	
税引前四半期純利益	11,961	△407	12,369	
法人税、住民税及び事業税	3,007	528	2,479	
法人税等調整額	196	△600	796	
法人税等合計	3,203	△72	3,275	
四半期(当期)純利益	8,758	△334	9,093	10,000
与信関係費用(③＋⑤)	1,173	84	1,089	2,500

2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

- 金融再生法ベースの開示債権は、2020年9月末比6億円増加し、546億円となりました。
また、総与信に占める割合は2020年9月末比0.01ポイント低下して1.38%となりました。

	(単位:億円、%)		(参考) (単位:億円、%)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	70	89	68
危険債権	396	368	398
要管理債権	79	100	73
合計	546	558	540
総与信に占める割合	1.38	1.52	1.39

(注) 当行は部分直接償却を実施していません。

3. 有価証券の評価損益(単体)

- 有価証券の評価損益は、2020年9月末比243億円増加し、1,467億円の評価益となりました。

	(単位:億円)			(参考) (単位:億円)
	2020年12月末			2020年9月末
	評価損益			評価損益
		うち益	うち損	
満期保有目的	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—
その他の有価証券	1,467	1,515	47	1,224
株式	1,227	1,234	7	1,043
債券	109	117	7	119
その他の	130	163	32	62
合計	1,467	1,515	47	1,224

4. 預金等(譲渡性預金含む)・貸出金の残高(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
預金等(譲渡性預金含む)	55,367	51,364	54,069
うち個人	40,870	38,569	39,869
貸出金	38,918	36,046	38,420
うち消費者ローン	15,107	13,168	14,576

(ご参考)
預り資産残高(単体)

(単位:億円)			(参考) (単位:億円)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
投資信託 (注1)	937	949	905
公共債	274	270	269
保険 (注2)	3,223	3,049	3,190

(注1) グループ全体での投資信託預り資産残高は、以下のとおりであります。

投資信託(グループ全体)	1,322	1,337	1,272
うち百五証券(株)	385	387	366

(注2) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

5. 自己資本比率(国内基準)

○ 2020年12月末の自己資本比率は、現在算定中であり、確定次第別途開示いたします。

以 上